

歴史と伝統。

遠い昔から育み
親しまれてきたお祭
今も受け継がれる
古きよき魂

求菩提山のお田植え祭 (求菩提山の松会)

くぼてさんのおたうえまつり



◎県指定無形民俗文化財
3月29日【求菩提山中宮】

求菩提山国玉神社中宮前の広場に毎年3月29日に行われる民俗芸能。『松会』はその年の豊作を予め祝う祭で、奈良時代より伝承され、現在では「田行事」のみが伝えられています。春の種まきから秋の採り入れまでの農作業を真似ての所作が御神歌にあわせてユーモラスに繰り広げられ、例年多くの観客で賑わいます。



清原神事 せいばるしんじ

4月第2土・日【山内、合河地区】

諏訪八幡神社の春の大祭。神輿と傘鉾を中心とした神幸行列がお旅所である清原神事場まで巡行します。途中決められた場所では、それぞれの神輿が高高く掲げられ、氏子によって激しく回転させて雄姿を競います。

お立ちとお着きには、山内神楽講による神楽が奉納されます。中でも、二日目お旅所から再び本社にお下りする際奉納される湯立神楽は必見です。



豊前市岩戸神楽

ぶぜんいわとくぐら

◎県指定無形民俗文化財
9月～12月【市内各所】

豊前市の岩戸神楽は現在6つの神楽講(保存会)により伝承されています。演目には俗に豊前岩戸神楽三十三番といわれ、「式神楽」の花神楽・笹神楽・弓正護・地割などは神楽本来の優雅な舞です。

また「出雲神話」に基づく「狐仙(御先)神楽、大蛇退治や神迎、岩戸開き、さらには曲芸的な動きが人気の剣神楽、盆神楽なども楽しい演目です。

庄巻は、高さ10mにも及び斎鉾と呼ばれる柱に鬼が登る湯立神楽で、見るものの度肝を抜きます。



◎県指定無形民俗文化財
4月29日～5月1日【八屋・山田・千束地区】

740年、大宰府の藤原広嗣の反乱鎮圧に際し功績のあった、上毛郡擬大領、紀宇麻呂の凱旋のすがたを模したものと言い伝えられています。毎年4月30日、5月1日に開催され、御旅所に向う神幸行列と八屋の町を船車、山鉾、踊り車が練り歩きます。30日夕方、住吉御旅所には次々と山車が到着し、祭はクライマックスを迎えます。山車が御旅所に入る様は勇壮で、祭の醍醐味を感じさせます。

宇島祇園 うのしまぎおん (宇島神社春季神幸祭)

◎市指定無形民俗文化財
5月3日～5日【宇島地区】

文政8年(1825)、藩主小笠原忠固公の御座船「天祥丸」が海路参勤交代の途中折からの時化で難をなしたところ、宇島の漁民が救った事が起源とされています。毎年5月3、4、5日に開催され、神輿と6台の山車が町内を練り歩きます。5日の宇島神社前への集結でクライマックスを迎え、駆け抜ける山車の勇壮さは一見の価値があります。



大富神社春季神幸祭 (八屋祇園)

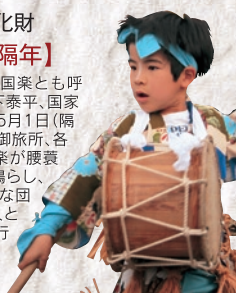
おとみじんしゃしゅんきんこうさい はちやぎおん

山田の感応楽

やまだのかんのうがく

◎県指定無形民俗文化財
4月30日・5月1日【隔年】

感応楽は天地感応楽又は国楽とも呼ばれ、五穀豊穡、雨乞い、天下泰平、国家長久を目的とし、4月30日、5月1日(隔年)の両日に大富神社、住吉御旅所、各神社等で奉納されます。中樂が腰裏赫熊能で締太鼓を振り打ち鳴らし、団扇使いが5尺ほどの大きな団扇を振る姿は勇壮で、神と人との感応という緊張感の中で行われる舞は、見る人を魅了させます。



その他の祭り other events in buzen

他にも四季折々で
様々なイベントが
催されます。

●しゃくなげ祭り

4月下旬【豊前市大字求菩提】 求菩提資料館周辺の園地で催され、地元の農産物の販売、しゃくなげの販売や神楽などのイベントが賑やかに開催されます。また、この時期園地には、約3,000本のしゃくなげが花開き、訪れる人々の目を惹きます。

●宝福寺山つつじ祭り

4月下旬～5月上旬【豊前市八屋 宝福寺山つつじ公園】 よどがわ、きりしまを中心に約3,000本のつつじが公園を彩ります。期間中は数多くのボンボリが点灯され、昼間のつつじとはまた違う趣が訪れる人を魅了します。

●みなと祭り

7月下旬～8月上旬【豊前市大字宇島】 宇島港を会場に催される夏の一イベント。船が行進、豊漁祭、式典などが行われるほか、夜は色とりどりの花火が打ち上げられ、夜空と海面を鮮やかに彩ります。また、出店も並び会場は多くの人で賑わいます。

●カラス天狗祭り

10月下旬 豊前市の特産品や、おいしいB級グルメが楽しめるほか、会場内では神楽の奉納やフットサル大会、ステージでは豊前天狗太鼓による演奏や大抽選会など多彩なイベントが行われ多くの来場者で賑わいます。

●豊築漁協 さかな祭り

10月中旬【豊前市大字宇島】 豊前海で獲れた新鮮な魚介類と地元で作られた旬な野菜の直売や、漁師の奥さんに魚の手作り海鮮汁が振舞われます。また、せり市の体験や、魚のつかみ取り、もちつきなどのイベントが催されます。

●合河ゆず祭り

11月下旬【豊前市大字下河内】 豊前市合河地区の特産品であるゆずやゆずの加工品、地元で作られた野菜、みそ、漬物などが販売されます。また、ヤマメの試食販売や地域の食材を使った料理も販売されるほか、多彩なイベントが催されます。